

## 令和6年度シラバス (情報)

教科	情報(情報I)	単位数	2単位	学年(コース)	4学年
使用教科書	情報I Next (数研出版)				
副教材等	情報I Next サポートノート (数研出版) 集中ドリル 情報I プログラミング (数研出版)				

### 1 グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	<p>①高い学力・幅広い教養・学び続ける姿勢を身に付け、グローバル(地域的・地球的)な視野から社会課題を多面的に発見・考察し、その解決に向けて挑戦・行動・発信する能力を育成します。</p> <p>②高い倫理観、他者を思いやる心、傾聴する姿勢、豊かなソーシャル・スキルを持った人物を育成します。</p> <p>③リーダーシップ・フォロワーシップを身に付け、地域社会・国際社会と協働する態度を育成します。</p>
カリキュラム・ポリシー	<p>①中高一貫教育を生かし、高い学力と学び続ける姿勢を身に付ける教育課程を編成するとともに、すべての教科・科目において「深い学び」を実現します。</p> <p>②読書、新聞・図書室の活用を奨励するとともに、体験活動を取り入れた教育課程により、幅広い教養を育みます。また、探究の過程を重視するとともに、最新の教育方法を積極的に活用します。</p> <p>③4技能をバランスよく育成する英語授業を実践するとともに、「生きた英語」を学習する機会としての海外研修やさまざまな発表活動に取り組みます。また、積極的に国際交流活動にも取り組んでいきます。</p> <p>④アイデンティティを形成しつつ地域理解を深め、地球的視野で自分なりの社会課題を発見し、科学的な手法を用いてその解決を目指す課題研究を6年間通じて実施します。</p> <p>⑤6年間一貫した方針による道徳や人権教育等を実施するとともに、生徒会活動、部活動、課外活動を通して、主体的・自律的に考え行動し、互いに支え、高め合いながら協働的に活動することを重視します。</p>

### 2 学習目標

<ul style="list-style-type: none"> <li>情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を次の通り育成することを目指す。</li> </ul> <p>(1) 効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについての理解を深めるようにする。</p> <p>(2) 様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。</p> <p>(3) 情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。</p>
---

### 3 指導の重点

<ul style="list-style-type: none"> <li>大学進学後の学びを見据え、進学希望に応えられる授業を実施する。</li> </ul> <p>(1) 基本的な事項の理解に努め、知識の習得を目指す</p> <p>(2) 共通テストに向けた問題に取り組み、理解を目指す</p> <p>(3) プログラミングの実習などから、より現実社会への応用が可能な情報の取り扱いができることを目指す。</p>
---

### 4 評価の観点と趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解し、技能を身に付けているとともに、情報社会と人との関わりについて理解している。	事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。

### 5 評価方法

評価は、次の3つの観点から行います。			
	(a)知識・技能	(b)思考・判断・表現	(c)主体的に学習に取り組む態度
評価方法	以上の観点を踏まえ、 ・定期考査 ・提出物(サポートノート・実習レポート・課題等の内容)などから、評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・定期考査 ・提出物(サポートノート・実習レポート・課題等の内容) ・実習中の取り組み状況の観察などから、評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・授業への取り組みの観察 ・提出物(サポートノート・実習レポート・課題等の提出状況)などから、評価します。

## 6 学習計画

	単元名	時間	教材名	学習活動(指導内容)	評価の観点	評価方法
4	第1編 情報社会の問題解決 第1章 情報とメディア	4	情報の特徴 情報の表現形式 問題解決	情報とメディアの学習に興味をもって、進んで学習している。 ・情報とメディアについて理解している。 ・発展的な学習内容を題材として、情報とメディアの重要性を認識している	c  a  b	授業の取り組み、提出物  考査、提出物  考査、提出物、授業の取り組み
5  6	第2章 情報社会における法とセキュリティ	8	情報社会 個人情報 知的財産権 著作権 情報セキュリティ 情報セキュリティ対策	・情報社会における法やセキュリティの学習に興味をもって、進んで学習している。 ・情報社会における法やセキュリティについて理解している。 ・発展的な学習内容を題材として、情報社会における法やセキュリティの重要性を認識している	c  a  b	授業の取り組み、提出物  考査、提出物  考査、提出物、授業の取り組み
	第3章 情報技術が社会に及ぼす影響	5	情報技術の発展 情報技術の適切な活用	・情報技術と社会の関係の学習に興味をもって、進んで学習している。 ・情報技術と社会の関係について理解している。 ・発展的な学習内容を題材として、情報技術と社会の関係の重要性を認識している	c  a  b	授業の取り組み、提出物  考査、提出物  考査、提出物、授業の取り組み
7 8	第2編 コミュニケーションと情報デザイン 第1章 情報のデジタル表現	7	デジタル情報の特徴 デジタル情報の表し方 デジタル表現 データの圧縮	・デジタル情報の表現の学習に興味をもって、進んで学習している。 ・デジタル情報の表現について理解している。 ・発展的な学習内容を題材として、デジタル情報の表現の重要性を認識している	c  a  b	授業の取り組み、提出物  考査、提出物  考査、提出物、授業の取り組み
	第2章 コミュニケーション手段の発展と特徴	4	コミュニケーション手段の発達 情報の発信とメディアの性質	・コミュニケーション手段に興味をもって、進んで学習している。 ・コミュニケーション手段について理解している。 ・発展的な学習内容を題材として、コミュニケーション手段の重要性を認識している	c  a  b	授業の取り組み、提出物  考査、提出物  考査、提出物、授業の取り組み
9	第3章 情報デザイン	4	情報を表現する方法 効果的な情報デザイン	・情報デザインに興味をもって、進んで学習している。 ・情報デザインについて理解している。 ・発展的な学習内容を題材として、情報デザインの重要性を認識している	c  a  b	授業の取り組み、提出物  考査、提出物  考査、提出物、授業の取り組み

10 11 12	第4章 プレゼンテーション	6	プレゼンテーションの流れ プレゼンテーションの注意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーションに興味をもって、進んで学習している。</li> <li>・プレゼンテーションについて理解している。</li> <li>・発展的な学習内容を題材として、プレゼンテーションの重要性を認識している</li> </ul>	c	授業の取り組み、提出物
				<ul style="list-style-type: none"> <li>a</li> </ul>	a	考查、提出物
				<ul style="list-style-type: none"> <li>b</li> </ul>	b	考查、提出物、授業の取り組み
	第3編 コンピュータとプログラミング 第1章 コンピュータのしくみ	4	ハードウェア ソフトウェア コンピュータでの数値の内部表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータのしくみに興味をもって、進んで学習している。</li> <li>・コンピュータのしくみについて理解している。</li> <li>・発展的な学習内容を題材として、コンピュータのしくみの重要性を認識している</li> </ul>	c	授業の取り組み、提出物
				<ul style="list-style-type: none"> <li>a</li> </ul>	a	考查、提出物
				<ul style="list-style-type: none"> <li>b</li> </ul>	b	考查、提出物、授業の取り組み
	第2章 プログラミング	7	アルゴリズム プログラミング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラミングに興味をもって、進んで学習している。</li> <li>・プログラミングについて理解している。</li> <li>・発展的な学習内容を題材として、プログラミングを認識している</li> </ul>	c	授業の取り組み、提出物
				<ul style="list-style-type: none"> <li>a</li> </ul>	a	考查、提出物
				<ul style="list-style-type: none"> <li>b</li> </ul>	b	考查、提出物、授業の取り組み
	第3章 モデル化とシミュレーション	4	モデル化 シミュレーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モデル化とシミュレーションに興味をもって、進んで学習している。</li> <li>・モデル化とシミュレーションについて理解している。</li> <li>・発展的な学習内容を題材として、モデル化とシミュレーションの重要性を認識している</li> </ul>	c	授業の取り組み、提出物
				<ul style="list-style-type: none"> <li>a</li> </ul>	a	考查、提出物
				<ul style="list-style-type: none"> <li>b</li> </ul>	b	考查、提出物、授業の取り組み
1 2 3	第4編 情報通信ネットワークとデータの活用 第1章 ネットワークのしくみ	8	コンピュータによる通信 通信プロトコル パケット通信 IPアドレスとドメイン名 WWWと電子メール情報の暗号化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワークのしくみに興味をもって、進んで学習している。</li> <li>・ネットワークのしくみについて理解している。</li> <li>・発展的な学習内容を題材として、ネットワークのしくみの重要性を認識している</li> </ul>	c	授業の取り組み、提出物
				<ul style="list-style-type: none"> <li>a</li> </ul>	a	考查、提出物
				<ul style="list-style-type: none"> <li>b</li> </ul>	b	考查、提出物、授業の取り組み
	第2章 データベース	4	データベース 社会における情報システム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データベースに興味をもって、進んで学習している。</li> <li>・データベースのしくみについて理解している。</li> <li>・発展的な学習内容を題材として、データベースの重要性を認識している</li> </ul>	c	授業の取り組み、提出物
				<ul style="list-style-type: none"> <li>a</li> </ul>	a	考查、提出物
				<ul style="list-style-type: none"> <li>b</li> </ul>	b	考查、提出物、授業の取り組み
	第3章 データの分析	5	さまざまなデータ データの分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データの分析に興味をもって、進んで学習している。</li> <li>・データの分析について理解している。</li> <li>・発展的な学習内容を題材として、データの分析の重要性を認識している</li> </ul>	c	授業の取り組み、提出物
				<ul style="list-style-type: none"> <li>a</li> </ul>	a	考查、提出物
				<ul style="list-style-type: none"> <li>b</li> </ul>	b	考查、提出物、授業の取り組み

## 7 課題・提出物等

- ・ 単元ごとのサポートノートの提出
- ・ 長期休業中の課題
- ・ 実習レポート

## 8 担当者からの一言

- ・ 各学期とも上記の a、b、c の観点をもとに考査の成績、実習による提出物、実習にのぞむ意欲・態度・プレゼンなどを総合的に評価する。しっかりと学習して定期考査や小テストを受けること。
- ・ 評価は、概ね考査の成績 50%、実習（提出物・プレゼンなど）50%の配分で行う。

(担当：池田)